

令和4年度夏休み小学生向け広報行事

見る  聞く  話す 

夏休み  小学生行事

令和4年8月に奈良地方・家庭裁判所で広報行事「見る・聞く・話す 夏休み小学生行事」を開催しました。

本行事は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえて、Z o o mを利用したオンラインイベントと、参加者を3グループに分けた法廷見学会の二本立ての形式で実施したところ、奈良県内の小学5年生・6年生20人の参加があり、オンラインイベント・法廷見学会ともに、とても充実した時間を過ごしてもらえたのではないかと思います。

当日のプログラム



オンラインイベント(8月8日)

- ・ 裁判官による裁判手続に関する説明
- ・ クイズコーナー
- ・ 裁判官への質問コーナー



法廷見学会(8月17日 or 19日)

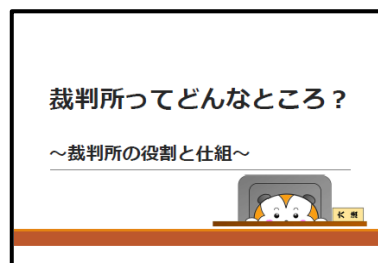
- ・ 法廷見学
- ・ 記念撮影



オンラインイベント

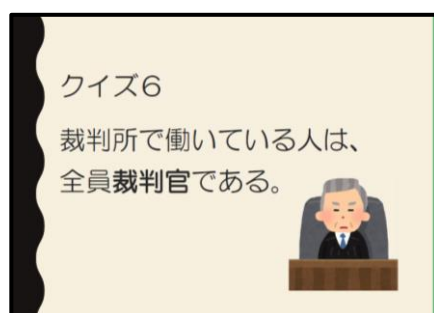
裁判官による裁判手続に関する説明

裁判官が、パワーポイント資料を示し、具体例を交えながら、裁判手続に関する説明を行いました。



クイズコーナー

裁判所に関するクイズを10問出題し、〇×をジェスチャーで表現して回答してもらいました。悩みながらジェスチャーをする参加者や、正解したときには大きなリアクションをしている参加者もいて、真剣に取り組んでいる様子が伝わってきました。



裁判官への質問コーナー

普段なかなか直接質問できる機会のない裁判官に、たくさん質問をしてもらいました。裁判手続の説明やクイズコーナーの内容に関する質問もあり、より理解が深まったのではないのでしょうか。

なぜ裁判官になろうと思ったのですか？

裁判官の仕事は、人に誇れますか？

判決を言うときはどんな気持ちですか？

などなど



法廷見学会

🌀法廷見学と記念撮影

奈良地家裁本庁で1番大きな、101号法廷を実際に見学してもらいました。参加者の皆さんからは、普段なかなか入ることのない法廷で、法壇に立ったり、法服を着たりして、楽しむことができたという感想を多くいただきました。



最後に、裁判所職員から
参加証をお渡ししました！

さいごに

夏休みの小学生向け広報行事を、オンラインイベントと法廷見学会の二本立てで実施することは初めての試みでしたが、参加者の皆さんのご協力もあって、とても活気のあるイベントになりました。

奈良地方・家庭裁判所では、今後も国民の皆さんに裁判所のことを理解していただけるよう、さまざまな行事を企画して参ります。今後の行事への皆さんのご参加を、心よりお待ちしております。

